

松本小学校応援団活動実践報告書

1 校長及び代表者氏名

松本小学校長 桑野 貴文
 松小応援団長 小宮 昌弘
 副団長 岸野 正義・二村 寿三（コーディネーター）・青柳 真紀子

2 今年度の活動内容 ○名称・活動内容

○グリーンボランティア活動

- ・学校農園「みどりの園」や校庭果樹の管理
- ・学年ごとの果樹・作物【夏みかん（1年）みかん（2年）小松菜（3年）梨（4年）さつまいも（5年）さくらんぼ（6年）】の栽培・収穫の指導と補助

○心のごはん活動、図書ボランティア活動

- ・毎月1回全学級での読み聞かせ
- ・図書室環境整備（書架整理、図書室飾りつけ）

○安全・安心の見守り活動、挨拶活動

- ・登校時の安全見守り（通学路の交差点、横断歩道など）
- ・東門での安全見守り、挨拶の言葉かけ

○学習支援活動

- ・週3回の算数少人数指導の支援（「ゆうほの会」）

○花壇・小動物飼育活動

- ・校庭花壇、プランター、バス通り花壇の管理と補助
- ・ウサギの飼育補助

○40周年事業協力活動

- ・学校の外壁の清掃、ペンキ塗り（美しい校帽のカラーに！）
- ・防災用の井戸掘り ※同窓会との共同事業
- ・記念植樹の手伝い（花桃の木を5本）



きれいになったバス通り花壇



100名以上参加の校庭清掃

3 学校応援団組織図

松小応援団

団長・副団長

学習支援団

- 心のごはん活動
- 図書ボランティア活動
- 学習支援活動（ゆうほの会）

安全・安心支援団

- 安全・安心の見守り活動
- 挨拶活動・活動

環境支援団

- グリーンボランティア活動
- 花壇・小動物飼育活動

活動のモットー

- ① 子どものためにしよう
- ② できることから始めよう
- ③ 続けていこう

4 今年度の成果と課題

〈成果〉

- ・40周年実行委員会の活動とタイアップすることで、「外壁塗装」や「防災用井戸掘り」など、多くの事業を実施することができた。
- ・協力いただけるメンバーが固定化しがちであったが、土曜日の校庭清掃には100名を超える子どもたちと保護者・地域の方が集まり、「学校を応援したい」という気持ちをもつ方々が多いことを実感できた。

〈課題〉

- ・応援団が児童とともに活動する様子は、ホームページで紹介してきたが、さらに広く周知できるよう「応援団だより」の発行回数を増やしたい。

5 コーディネーターより

二村 歳三

今年度は、私たち松本小学校の開校40周年にあたり、さまざまな方が学校を訪れ、周年を祝うとともに、子どもたちの成長を見てまいりました。

通年の応援団活動は「心のごはん活動（朝の読み聞かせ）」、松本小の特色である「実のなる木」の剪定や収穫前のネット張り作業、梨の木の受粉や袋かけ、そして収穫のお手伝いなどの活動をしています。子どもたちは目をキラキラさせながら学習したり、「？」な顔をのぞかせたりしていました。

今年度はそれらに加え、周年行事の一環として、学校の外壁をきれいにしてから塗装をしたり、子どもたちみんなで井戸を掘ったりという環境整備も行い、すべてのことを子どもたちや保護者・地域の方々とともに行ってきました。

地域の皆様からもたくさんのご協力をいただきました。これからも、松小応援団の活動を無理のない形で継続し、地域力を生かせる応援団として活動してまいります。

6 学校長より

桑野 貴文

「暑い夏の日、ふと校庭に目をやると遠くのひまわりの花の世話をしている方がいる」「算数の少人数教室に入ると、一人の子どもそばに寄り添っている方がいる」「夕方の図書室で子どもたちの喜びそうな絵本を選んでいる方がいる」「雪の早朝、職員とともに汗をかきながら雪かきをする方がいる」...

「子どもたちのためになる」と考えたことを、ためらうことなく即座に実行に移して下さる、これが本校の学校応援団の方々です。今年度は開校40周年という節目の年でもあり、例年にも増してたくさんの方々为学校のため、子どもたちのために尽くしてくださいました。

子どもたちからも感謝の気持ちを言葉や手紙、メッセージカードなどに託して伝えてきました。これからも、このような双方向のつながりを大切にしていきたいと思えます。

本校の子どもたちの健やかな成長のためにご尽力くださっている「松小応援団」の皆様方に、改めて心より感謝申し上げます。